

第19回議会報告会・意見交換会アンケートに対する回答

<質問>

説明が早過ぎて良くわからない。添付資料にページをふって欲しい。説明中に何ページを参照すればいいのかわかるとおもいます。

<質問>

質問に対する回答が明確でない議員がおり、勉強不足を感じる。また説明時の話し方が世間話のような形で返答するのはどうかと思う。

<回答>

ご意見ありがとうございます。

参考にさせていただき、今後もよりよい議会報告会・意見交換会となるよう努力してまいります。

<質問>

素晴らしい時間でした。個々には多々ありますが、又の機会に。
真剣にとりくんでいるのが良くわかりました。桐生は安心できそうです。今後大いにしっかりと取り組んで下さい。

<回答>

ありがとうございます。

そういったお言葉に甘えることなく、今後も精進してまいります。

<質問>

ネクタイを締めていない議員がいる。報告会への本気度に疑問を感じる。

<回答>

大変申し訳ございませんでした。

今後このようなことがないように議員一人ひとりが自覚を持った行動を心がけます。

<質問>

自己紹介以外一言も発言のない議員が多々いる。給料ドロボーと言われても仕方ない。

<回答>

限られた時間の中でどのようにすれば全議員が発言できるかは、現在の課題の一つです。ご意見については、今後研究してまいります。

<質問>

配付された資料の表紙に誤りがある。誰も見直さないのか！

<回答>

大変申し訳ございませんでした。

今後このようなことがないように気をつけてまいります。

<質問>

報告会の開始時刻が18:30というのは少し早いので19:00~にしてください。あまり早いと仕事が終わってから来る人が参加出来ません。

<回答>

時間帯については毎回協議を行っていますが、現在様々な時間帯をテストする中で方向性を決めていきます。

<質問>

このような報告会を開き市民から意見を聴取して実際に反映された取り入れられた政策はあるのでしょうか。もしありましたら具体的に発表して下さい。

<回答>

毎回、市民の皆様から大変貴重なご意見をいただいておりますが、皆様のご意見は議会内部に留めることなく、議会がパイプ役となって担当部局へお伝えしております。公共交通の利便性の向上、空き店舗対策、鳥獣被害対策など、これにより政策に反映されたものと捉えております。

なお、地域の問題等が解消したケースもあると思われませんが、実現された事例については、地域性のある問題もあるため発表は見合わせたいと思います。

<質問>

このような報告会とはかく議員諸氏の選挙運動になりがちですがそのようなことはないでしょうか。そうならないためにも市民から聴取した意見は必ず政策として反映させるべきです。

<回答>

議会報告会・意見交換会は、開かれた議会、市民参加の促進を目的として議員全員で運営しており、議会全体の考え方を申し上げる場として開催しております。

また、桐生市議会では、議会の活性化を目指し、各常任委員会で所管事務の調査を行っております。皆様からいただいた意見も参考にさせていただきたいと考えております。

<質問>

このような報告会で市民から提言された意見・政策等は亀山市長にも届けるべきです。そして実際に政策を実現してもらうよう進言して下さい。

<回答>

アンケートの結果については市長にもお届けし、今後の政策に活かしていただけるようお伝えします。

<質問>

日曜など休日に市議会開放イベントを実施し議会をより身近に感じていただくようにするべきと思います。正副議長室、議事堂、議員控え室を市民に見学させて全議員とも接して親しみを持ってもらえるようにしたらと思います。かなり以前に行われました。

<回答>

貴重なご意見ありがとうございます。研究してまいります。

<質問>

桐生市再建計画（案）

<回答>

「桐生市再建計画（案）」をいただきました。

長文に渡るため、内容の掲載については割愛させていただきますが、こちらについては当局へお伝えさせていただきます。

<質問>

インフルエンザの予防接種は保険が効かないため金額が高いので行政の方

で何割か負担していただけると助かります。

<回答>

ご意見については、所管する保健福祉部にお伝えいたします。

<質問>

赤字ローカル線であるわたらせ渓谷鉄道を廃止を検討すべき時期に差しかかっていると思います。市民の重要な足とのことですが多額な税金を投入して存続させるのをやめるべきです。市民の重要な足としてはバスを走らせても良いのではないのでしょうか。

<回答>

わたらせ渓谷鐵道は、桐生市にとって大変重要な公共交通機関です。市議会では、沿線住民にとって、なくてはならない貴重な交通手段として重要な役割を果たしているものと認識しておりますので、わたらせ渓谷鐵道の運営維持については今後も議論をしていきたいと考えております。ご意見は、所管する総合政策部にお伝えさせていただきます。

<質問>

旧桐生市でもデマンドバス、乗り合いタクシー、電話でバスなどの公共バスを取り入れて下さい。高齢者など交通弱者の足として是非、走らせて下さい。交通弱者を助けるべきです。

<回答>

現在、旧桐生市ではおりひめバスが運行されておりますが、運行経路等の見直しを行い、平成27年4月には新たな運行計画が示されました。また、旧市内では、平成28年度から予約制乗合タクシーの本格運行を一部ではありますが実施しております。他にも、低速電動コミュニティバス「MAYU」を活用した移動手段確保等の実証実験も実施しております。新里・黒保根地域では、すでにデマンドタクシーの運行を実施しております。

<質問>

みどり市との合併が壊れたので太田市との合併を目指すべきです。みどり市より太田市の方が今後も繁栄していきますから太田との合併を目指すべきです。桐生が救われるには太田市との合併しかないです。

<回答>

太田市との合併については各議員の意見が違いますので、議会としてのお答えは差し控えさせていただきます。

<質問>

行政サービスにおいて、隣接するみどり市との格差のないように努めて下さい。人口減少、社会動態はほとんどがみどり市への移動となっています。

<回答>

ご意見ありがとうございます。

我々も議員として、みどり市のみならず近隣他都市よりも、きめ細やかな行政サービスが行えるよう、様々な提案をしているところではありますが、当局へもご意見をお伝えさせていただきます。

<質問>

子育て（単身で）し、所得が低く、子供が進学（高校へ、大学へ）を断念している事態に対し積極策を樹立して下さい。（非行へ走ってしまいます。）
⇒児童支援対策の拡充を！

<回答>

奨学金については、複数の議員から様々な提案が、本会議、予算・決算委員会などにおいてなされていますが、今回、「議案第68号 桐生市奨学資金貸与条例の一部を改正する条例案」を全員一致で賛成されました。この条例案は連帯保証人要件の緩和や返還金延滞利子の利率の見直しがなされました。

今後も、就学意欲を持ちながら経済的な理由により修学困難な方への支援ができるよう研究してまいります。

<質問>

高齢者の一つの生き甲斐とし、公民館文化祭に多くのサークルが参加しております。行政としての、支援策が見られない！是非、ご検討下さい。

<回答>

複数の市民の方からその様な声を伺っております。

所管する教育委員会生涯学習課へしっかりとお伝えさせていただきます。

<質問>

地元の公民館の館長をはじめ職員の市民に対する態度が良くありませんので指導を徹底して下さい。また同様に公民館の管理人も市民に対する態度が良くないのでやはり指導を徹底して下さい。良くない管理人は辞めてもらうようにすべきです。

<回答>

ご指摘については、所管する教育委員会管理部へお伝えさせていただきます。